

本 会 記 事

I. 平成22年度第1回日本農学会評議員会議事要旨

日 時：平成22年1月22日（金）10時～18時

場 所：東京大学農学部3号館4階大会議室

出席者：鈴木昭憲会長，日比忠明副会長，大熊幹章副会長，金浜耕基（園芸），森 俊勇（砂防（代））・鈴木雅一（砂防），酒井徹朗（シス農），山極榮司（実農），阿部恭久（樹医），山根久和（植物調），山本博一（森計），丹下 健（森立），長戸康郎・倉田のり（育種），春見隆文（応糖）・八田珠郎（応糖（代）），藤崎憲治・野田博明（応動昆），桑山岳人（家禽（代）），中西照幸（魚病（代）），板垣啓四郎（国地開），大杉 立・国分牧衛（作物），小林迪弘（蚕糸），田中 易（雑草（代））・佐合隆一（雑草），米山勝美（芝草），九郎丸正道・関崎 勉（獣医），白石友紀・上田一郎（植病），石塚和裕・白石則彦（森林），黒倉 寿・北田修一（水産），東海 正（水産工（代）），野口 伸（生環工）・鳥居 徹（生環工（代）），雑賀 優（草地），下村彰男（造園（代））・増田 昇（造園），甲斐 藏・寺田文典（畜産），国枝哲夫（動遺育種），大山卓爾・南條正巳（土肥），齋藤雅典（土微（代）），小澤哲夫（熱農），蔵田憲次（農気象（代）午後-岡田益己），増淵隆一（農経営），泉田洋一（農経），清水 昌・太田明德（農化），八巻良和（農作業），松本 宏・宮川 恒（農薬），眞鍋 昇（繁生），東 照雄（ペドロ），服部順昭・奥村正悟（木材），笹尾 彰（農機（代））・大下誠一（農機），干場信司（農施），町田武美（農情（代）），宮崎 毅（農村工），安藤直人（木質），永田 信（林経），および，工藤貴史，白木克繁，吉迫 宏，桑原正貴，仁多見俊夫，山川 卓，窪野高德，中嶋正敏，石橋整司
常任委員

委任状：米森敬三（園芸），池田 勉（海水），藤山英保（砂丘），生源寺眞一・亀山 章（農計）栄花 茂（林木育種）
欠席者：岩元 泉（農経），本好茂一（ペット），赤江剛夫（農村工）

議 長：鈴木会長

評議員会成立に要する定足数を確認した後，鈴木会長を議長として議事を進行した。

議 事：

1. 常任委員の交代の件

白木常任委員より平成22年度の常任委員の選任について説明があり承認された。

2. 平成21年度事業報告

白木常任委員より，平成21年度事業報告について説明があり承認された。

3. 平成21年度収支報告および監査報告

吉迫常任委員より平成21年度収支報告について，一般会計および80周年記念事業特別会計についての説明があり承認された。

4. 平成21年度監査報告

森田監査委員より監査報告があり，平成21年度の事業及び収支報告について記載通り間違いがないことを確認したことが報告された。

5. 平成22年度事業計画案

白木常任委員より，平成22年度事業計画について説明があり承認された。

6. 平成22年度収支計画案

山川常任委員より平成22年度収支計画について説明があり承認された。

7. 会長，副会長ならびに監査委員の改選

評議員による投票の結果，会長に大熊幹章氏が，副会長に三輪睿太郎氏，磯貝 彰氏が，監査委員に大杉 立氏，丹下 健氏が，それぞれ選出された。

8. その他

漁業経済学会および動物臨床医学会の退会が承認された。政府の仕分け作業に対する日本農学会からの要望書提出に関して報告があった。

9. 日本農学賞・読売農学賞（推薦候補）の選考

15件の候補業績の推薦があり，業績説明終了後64名の評議員の投票により下記の8氏への授与が決定された。

西澤直子（土肥）河岡義裕（獣医）碓氷泰市（応糖）安部 浩（農薬）神谷勇治（植物調）寶月岱造（森林）谷田貝光克（木材）佐々木卓治（育種）

上記8氏を読売農学賞の授賞者として推薦することが承認された。

以上

II. 平成22年度第1回日本農学会運営委員会議事録

日 時：平成22年3月4日（木）15時～16時30分

場 所：東京大学農学部3号館4階 大会議室

出席者：大熊幹章会長，磯貝彰副会長，三輪睿太郎副会長，馬場 正/河鱈実之（園芸），窪野高德（樹医），中嶋正敏（植調），伊藤純一（育種），岩淵喜久雄（応動昆），

桑山岳人 (家禽), 磯田昭弘 (作物), 嶋田 透 (蚕糸), 渡邊寛明 (雑草 (代)), 桑原正貴 (獣医), 築尾嘉章 (植病), 仁多見俊夫 / 篠原健司 (森林), 山川 卓 / 濱田奈保子 (水産), 伊藤 弘 (造園), 今川和彦 (畜産), 石川 明 (動遺育), 中西友子 (土肥), 妹尾啓史 (土微), 真田篤史 (熱農 (代)), 大野宏之 (気象 (代)), 日高真誠 (農化 (代)), 山内啓太郎 (繁殖), 大倉利明 (ペドロ), 斎藤幸恵 (木材), 川越義則 (農施 (農機代)), 大黒俊哉 (農計), 相馬智明 (木質 (代)), 大塚異生美 (林経 (代)), 渡辺敦史 (林育), 松本 宏 (学著協), 黒住圭子 (事務局)

欠席者: 五味高志 / 白木克繁 (砂防), 吉迫 宏 (シス農), 土田志朗 (実農), 石橋整司 (森計), 高橋輝昌 (森立), 中園幹生 (育種), 八田珠郎 (応糖科), 加藤 茂 (海水), 廣野育生 (魚病), 三簾久夫 (国地開), 松村一膳 (砂丘), 山下修一 (芝草), 内田和幸 (獣医), 酒井久治 (水工), 後藤英司 (生環), 石川尚人 (草地), 柳井重人 (造園), 小澤壯行 (畜産) 八木一行 (土肥) 高橋克也 (経営), 青柳 斉 (経済), 高垣美智子 (農作), 米山弘一 (農薬), 大島誠之助 (ペット), 中村典裕 (農情), 塩沢 昌 / 中嶋 勇 (農村工)

議長: 大熊会長

議事 1. 新役員・常任委員交代について

今期新役員・常任委員の挨拶があり了承された。
大熊幹章会長, 磯貝 彰副会長, 三輪睿太郎副会長, 桑原正貴 / 石橋整司 (庶務担当), 仁多見俊夫 / 窪野高德 (企画担当), 山川 卓 / 中嶋正敏 (会計担当)

議事 2. 平成 22 年度第 1 回日本農学会評議員会報告

桑原庶務担当常任委員より資料に基づき報告があった。
山川会計担当常任委員より資料に基づき会計の報告があった。

議事 3. 平成 22 年度 (第 81 回) 日本農学大会準備状況

桑原庶務担当常任委員より, プログラムについて資料に基づき説明があり了承された。ポスター (配布) については掲示していただき, 周知と参加のお願いがあった。

大熊会長より読売新聞社から今後の「読売農学賞」について提案がありその内容の説明があった。

議事 4. 平成 22 年度シンポジウム準備状況

仁多見企画担当常任委員より資料に基づき説明があった。

議事 5. 出版関連準備状況

大熊会長より資料に基づき説明があり了承された。

4 月 5 日日本農学大会に合わせて出版。購入検討のお願いがあった。

今年度のシンポジウム概要出版までは例年通りだが, そ

の後は継続等を含め今後の方向性に関して検討していきたい旨説明があった。

議事 6. 平成 23 年度シンポジウムについて

大熊会長よりテーマ募集について 3 月末に加盟学協会事務局へ依頼することに関しての説明があり, 多くの学会から提案が寄せられるようお願いがあった。

その他

(1) 22 年度役員, 常任委員割り当てについて

役員一覧表について, 訂正等があった場合は事務局へ連絡いただきたい。

「常任委員割り当て表」に基づいて常任委員をお願いする。

III. 総会資料

1. 平成 21 年度会務報告

(1) 庶務報告

1) 会員数 (平成 22 年 1 月 1 日現在)

名誉会員	32 名
永年会員	73 名
正会員	1,361 名 (内 外国会員 20 名)
学生会員	210 名
準会員	162 団体
賛助会員	39 社 (106 口)

2) 会員のご逝去

岩切ふかし氏	平成 19 年
田盛正雄氏	平成 21 年 5 月 12 日
牛山欽司氏	平成 21 年 6 月 4 日
井澤弘一氏	平成 21 年 9 月 1 日
篠田辰彦氏	平成 21 年 11 月 21 日
Meherun Naher 氏	平成 22 年 2 月 9 日
中村廣明氏	平成 22 年 3 月 23 日

3) 学会報

発行部数	英文誌: 第 75 卷 1~5 号	各 2,150 部 (計 10,750 部)
	英文誌: 第 75 卷 6 号	2,020 部
	和文誌: 第 75 卷 1~3 号	各 2,150 部 (計 6,450 部)
	和文誌: 第 75 卷 4 号	2,100 部
頒布部数	英文誌: 国内 (1~6 号)	各 1,851 部 (計 11,106 部)
	国外 (1~6 号)	各 82 部 (計 492 部)
	計	各 1,933 部 (計 11,598 部)

[内 国外交換 44 国外寄贈 3 名誉会員 31 永年会員 17
賛助会員 63 準会員 164 計 322]

和文誌：国内（1～4号） 各 1,932部
(計 7,728部)
国外（1～4号） 各 111部
(計 444部)
計 各 2,043部
(計 8,172部)

[内 国内交換 5 国内寄贈 8 広告主 4 名誉会員 31 永年会員 71 賛助会員 63 準会員 164 計 346]

4) 役員会・委員会開催状況

臨時評議員会	平成 21 年 11 月 28 日
評議員会	平成 22 年 4 月 17 日
幹事会	平成 21 年 4 月 25 日
	8 月 1 日
	9 月 19 日
	11 月 28 日
	平成 22 年 2 月 6 日
	4 月 17 日
編集委員会	平成 22 年 4 月 17 日
賞選考委員会	平成 21 年 9 月 19 日
	11 月 28 日
功績者推薦委員会	平成 21 年 11 月 5 日
選挙管理委員会	平成 21 年 10 月 27 日
病名委員会	平成 22 年 4 月 18 日
学会ニュース編集委員会	平成 22 年 4 月 19 日
教育プログラム推進委員会	平成 21 年 12 月 12 日
技術士対応委員会	平成 21 年 7 月 23 日
5 学会技術士育成推進委員会	平成 21 年 12 月 21 日
植物ウイルス分類委員会	平成 22 年 4 月 19 日

5) 総会・大会開催状況

総会	平成 21 年 3 月 26 日
	山形県生涯学習センター（遊学館）（山形市）
大会	平成 21 年 3 月 26～28 日
	山形大学小白川キャンパス（山形市）

6) 部会開催状況

北海道部会	平成 21 年 10 月 15～16 日
	北海道大学（札幌市）
東北部会	平成 21 年 9 月 29～30 日
	宮城大学食産業学部（仙台市）
関東部会	平成 21 年 9 月 10～11 日
	日本大学生物資源科学部（藤沢市）
関西部会	平成 21 年 10 月 17～18 日

神戸大学（神戸市）

九州部会 平成 21 年 11 月 9～10 日
グランデはがくれ（佐賀市）

7) 談話会・研究会・教育プログラム開催状況

EBC (Evidence-Based Control) 研究会ワークショップ 2009

平成 21 年 3 月 25 日
山形大学小白川キャンパス（山形市）

第 19 回殺菌剤耐性菌研究会シンポジウム
平成 21 年 3 月 29 日

山形大学小白川キャンパス（山形市）

第 11 回バイオコントロール研究会

平成 21 年 3 月 29 日
山形大学小白川キャンパス（山形市）

第 45 回植物感染生理談話会

平成 21 年 8 月 6～8 日
大沼国際セミナーハウス（北海道，七飯町）

第 3 回植物病害診断研究会

平成 21 年 10 月 14 日
札幌全日空ホテル（札幌市）

第 25 回植物細菌病談話会

平成 21 年 11 月 26～27 日
静岡市男女共同参画センター「あざれあ」（静岡市）

第 6 回植物病害の診断・防除教育プログラム

平成 21 年 8 月 17～21 日
岐阜大学応用生物科学部（岐阜市）

8) 名誉会員の推挙

臨時評議員会で次の方を推挙することが決定された。
甲元 啓介氏

9) 永年会員の推挙

臨時評議員会で次の方を推挙することが決定された
(ABC 順)。

久保 進氏，野津幹雄氏，丹田誠之助氏，
吉野嶺一氏

10) 平成 21 年度学会賞

臨時評議員会で次の 3 氏に授賞することが決定された
(ABC 順)。

有江 力氏「土壌伝染性フザリウム菌の発病機構と分子系統解析に関する研究」

小泉信三氏「イネいもち病抵抗性の持続的利用に関する生態学的・遺伝学的研究」

大木 理氏「キュウリモザイクウイルスの感染動態に関する研究」

- 11) 平成 21 年度学術奨励賞
臨時評議員会で次の 3 氏に授賞することが決定された
(ABC 順).
平田久笑氏「カンキツ病原体の病原性発現機構に関する分子生物学的研究」
石橋和大氏「トマト *Tm-1* 遺伝子とトバモウイルスの宿主特異性に関する研究」
齋藤憲一郎氏「イネいもち病の付着器形成に関わる分子生物学的研究」
- 12) 平成 21 年度論文賞 (ABC 順)
臨時評議員会で次の 2 件に授賞することが決定された.
- ① H. Hamada, H. Matsumura, R. Tomita, R. Terauchi, K.

- Suzuki and K. Kobayashi: Super SAGE revealed different classes of early resistance response genes in *Capsicum chinense* plants harboring L3-resistance gene infected with Pepper mild mottle virus. *J. Gen. Plant Pathol.* 74(4) 313–321 (2008)
- ② T. Nakajima, M. Yoshida and K. Tomiura: Effect of lodging on the level of mycotoxins in wheat, barley, and rice infected with the *Fusarium graminearum* species complex. *J. Gen. Plant Pathol.* 74(4) 289–295 (2008)
- 13) 平成 22 年度副会長選挙
平成 21 年 10 月施行 (開票は 11 月 6 日), 難波成任氏が選出された.

(2) 平成 21 年度会計報告

1) 一般会計収支計算書 (平成 21 年 1 月 1 日から平成 21 年 12 月 31 日まで)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
I 事業活動収支の部	円	円	円
1. 事業活動収入			
会費収入	24,489,000	23,146,038	1,342,962
正会員会費収入	14,230,000	13,566,000	664,000
外国会員会費収入	189,000	159,238	29,762
学生会員会費収入	1,260,000	1,246,000	14,000
賛助会員会費収入	5,750,000	5,300,000	450,000
臨時会員会費収入	450,000	366,800	83,200
準会員会費収入	2,610,000	2,508,000	102,000
会報刊行収入	5,100,000	7,617,799	△ 2,517,799
広告料収入	300,000	158,000	142,000
著者負担金収入	4,800,000	7,459,799	△ 2,659,799
研究成果公開促進費収入	4,000,000	3,000,000	1,000,000
雑収入	775,000	1,055,836	△ 280,836
預金利息収入	75,000	131,956	△ 56,956
雑収入	700,000	923,880	△ 223,880
事業活動収入計	34,364,000	34,819,673	△ 455,673
2. 事業活動支出			
会報刊行費支出	20,000,000	20,009,992	△ 9,992
印刷製本費支出	16,000,000	15,963,674	36,326
編集費支出	4,000,000	4,046,318	△ 46,318
教育プログラム補助金支出	300,000	330,000	△ 30,000
総会・大会費支出	1,000,000	1,000,000	0
次年度大会準備支出	1,000,000	1,000,000	0
部会等補助金支出	1,260,000	1,180,000	80,000
部会補助金支出	700,000	700,000	0
談話会等補助金支出	560,000	480,000	80,000
学術奨励関係費支出	800,000	710,388	89,612

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
国際学術交流費支出	500,000	230,000	270,000
情報電子化費支出	1,500,000	679,225	820,775
HP 充実費支出	700,000	359,195	340,805
情報維持費支出	800,000	320,030	479,970
負担金支出	600,000	287,300	312,700
JABEE 負担金支出	50,000	50,000	0
農学会負担金支出	150,000	137,300	12,700
ISPP 負担金支出	300,000	0	300,000
日本微生物学連盟分担金支出	100,000	100,000	0
事業運営費支出	1,800,000	2,693,343	△ 893,343
会議費支出	600,000	841,923	△ 241,923
旅費交通費支出	1,200,000	1,851,420	△ 651,420
管理費支出	5,597,000	5,709,992	△ 112,992
通信運搬費支出	500,000	692,828	△ 192,828
消耗品費支出	200,000	213,371	△ 13,371
事務管理費支出	3,967,000	3,690,000	277,000
印刷費支出	300,000	304,604	△ 4,604
外部監査管理費	130,000	142,825	△ 12,825
雑支出	500,000	666,364	△ 166,364
事業活動支出計	33,357,000	32,830,240	526,760
事業活動収支差額	1,007,000	1,989,433	△ 982,433
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
特定資産取崩収入	4,000,000	0	4,000,000
会報刊行事業安定基金取崩収入	4,000,000	0	4,000,000
投資活動収入計	4,000,000	0	4,000,000
2. 投資活動支出			
特定資産取得支出	200,000	200,000	0
国際学術交流基金取得支出	200,000	200,000	0
投資活動支出計	200,000	△ 200,000	400,000
投資活動収支差額	3,800,000	△ 200,000	4,000,000
III 財務活動収支の部			
当期収支差額	4,807,000	1,789,433	3,017,567
前期繰越収支差額	3,955,870	3,955,870	0
次期繰越収支差額	8,762,870	5,745,303	3,017,567

収支計算書に対する注記

日本植物病理学会

1. 資金の範囲について

資金の範囲には、現金・預金、未収金・未払金、仮払金・仮受金・前受金、を含めている。
なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額（全会計合算）の内容は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現 金 預 金	12,770,020	13,388,850
未 収 金	1,545,000	1,590,000
合 計	14,315,020	14,978,850
未 払 金	1,076,040	0
前 受 金	9,283,110	9,238,853
合 計	10,359,150	9,238,853
次期繰越収支差額	3,955,870	5,739,997

2) 貸借対照表（平成21年12月31日現在）

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部	円	円	円
1. 流動資産			
現金預金	13,394,156	12,770,020	624,136
現金	66,537	79,800	△ 13,263
普通預金	8,262,926	9,059,173	△ 796,247
定期預金	3,000,000	3,042,270	△ 42,270
振替貯金	2,064,693	588,777	1,475,916
未収金	1,590,000	1,545,000	45,000
流動資産合計	14,984,156	14,315,020	669,136
2. 固定資産			
(2) 特定資産			
会報刊行事業安定基金	29,521,662	29,521,662	0
学術奨励基金資産	17,027,595	17,027,595	0
国際学術交流基金	15,427,083	15,227,083	200,000
特定資産合計	61,976,340	61,776,340	200,000
固定資産合計	61,976,340	61,776,340	200,000
資産合計	76,960,496	76,091,360	869,136

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
II 負債の部	円	円	円
1. 流動負債			
未払金	0	1,076,040	△ 1,076,040
前受金	9,238,853	9,283,110	△ 44,257
流動負債合計	9,238,853	10,359,150	△ 1,120,297
負債合計	9,238,853	10,359,150	△ 1,120,297
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産	67,721,643	65,732,210	1,989,433
正味財産合計	67,721,643	65,732,210	1,989,433
負債及び正味財産合計	76,960,496	76,091,360	869,136

財務諸表に対する注記

日本植物病理学会

1. 重要な会計方針

(1) 消費税等の会計処理は税込み方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
会報刊行事業安定基金	29,521,662	0	0	29,521,662
学術奨励基金資産	17,027,595	0	0	17,027,595
国際学術交流基金	15,227,083	200,000	0	15,427,083
合 計	61,776,340	200,000	0	61,976,340

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応す る額)
特定資産				
会報刊行事業安定基金	29,521,662	(0)	(29,521,662)	(0)
学術奨励基金資産	17,027,595	(0)	(17,027,595)	(0)
国際学術交流基金	15,427,083	(0)	(15,427,083)	(0)
合 計	61,976,340	(0)	(61,976,340)	(0)

(3) 正味財産増減計算書 (平成 21 年 12 月 31 日現在)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部	円	円	円
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	23,146,038	24,427,124	△ 1,281,086
正会員会費	13,566,000	14,390,000	△ 824,000
外国会員会費	159,238	182,474	△ 23,236
学生会員会費	1,246,000	1,270,000	△ 24,000
賛助会員会費	5,300,000	5,550,000	△ 250,000
臨時会員会費	366,800	421,650	△ 54,850
準会員会費	2,508,000	2,613,000	△ 105,000
会報刊行収益	7,617,799	5,462,010	2,155,789
広告料収益	158,000	125,000	33,000
著者負担金益	7,459,799	5,337,010	2,122,789
研究成果公開促進費収益	3,000,000	4,100,000	△ 1,100,000
雑収益	1,055,836	807,425	248,411
預金利息	131,956	159,085	△ 27,129
雑収益	923,880	648,340	275,540
経常収益計	34,819,673	34,796,559	23,114
(2) 経常費用			
会報刊行費	20,009,992	19,841,072	168,920
印刷製本費	15,963,674	15,993,600	△ 29,926
編集費	4,046,318	3,847,472	198,846
教育プログラム	330,000	414,721	△ 84,721
総会・大会費	1,000,000	1,000,000	0
次年度大会準備	1,000,000	1,000,000	0
部会等補助金	1,180,000	1,020,000	160,000
部会補助金	700,000	700,000	0
談話会等補助金	480,000	320,000	160,000
学術奨励関係費	710,388	708,297	2,091
国際学術交流費	230,000	424,990	△ 194,990
情報電子化費	679,225	1,362,731	△ 683,506
HP 充実費	359,195	580,000	△ 220,805
情報維持費	320,030	782,731	△ 462,701
負担金	287,300	525,025	△ 237,725
JABEE 負担金	50,000	50,000	0
農学会負担金	137,300	132,900	4,400
ISPP 負担金	0	242,125	△ 242,125
日本微生物学連盟分担金	100,000	100,000	0
事業運営費	2,693,343	2,132,543	560,800
会議費	841,923	670,423	171,500
旅費交通費	1,851,420	1,462,120	389,300

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
管理費	5,709,992	6,126,564	△ 416,572
通信運搬費	692,828	556,344	136,484
消耗品費	213,371	834,040	△ 620,669
事務管理費	3,690,000	3,967,000	△ 277,000
印刷費	304,604	258,014	46,590
外部会計監査費	142,825	125,738	17,087
雑費	666,364	385,428	280,936
経常費用計	32,830,240	33,555,943	△ 725,703
当期経常増減額	1,989,433	1,240,616	748,817
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	1,989,433	1,240,616	748,817
一般正味財産期首残高	65,732,210	64,491,594	1,240,616
一般正味財産期末残高	67,721,643	65,732,210	1,989,433
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	67,721,643	65,732,210	1,989,433

(4) 財産目録 (平成 21 年 12 月 31 日現在)

科 目	金 額		
	円	円	円
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	13,394,156		
現金手許有高	66,537		
普通預金	8,262,926		
三井住友銀行白山支店	4,367,842		
三菱東京 UFJ 銀行駒込支店	2,394,077		
ジャパンネット銀行	237,505		
CITIBANK	862,618		
京都編集委員会	373,136		
中央三井信託	27,748		
定期預金	3,000,000		
三菱東京 UFJ 銀行駒込支店	3,000,000		
振替貯金	2,064,693		
未収金	1,590,000		
流動資産合計		14,984,156	
2. 固定資産			
(2) 特定資産			
会報刊行事業安定基金	29,521,662		
三菱東京 UFJ 銀行駒込支店 定期	16,964,269		
三井住友銀行白山支店定期 2	2,551,393		
大和証券 国債	10,006,000		
学術奨励基金資産	17,027,595		
三井住友銀行白山支店 定期	17,027,595		
国際学術交流基金	15,427,083		
三井住友銀行白山支店 定期	8,446,584		
中央三井信託銀行 普通	480,499		
中央三井信託銀行 貸付信託	6,500,000		
特定資産合計	61,976,340		
固定資産合計		61,976,340	
資産合計			76,960,496
II 負債の部			
1. 流動負債			
前受金	9,238,853		
正会員	8,905,000		
海外会員	43,853		
学生会員	290,000		
流動負債合計		9,238,853	
負債合計			9,238,853
正味財産			67,721,643

(3) 平成21年度会計監査報告

平成21年度日本植物病理学会収支決算について、平成22年3月17日に学会会計監査の結果、収支決算が確実なることを確認しました。また、平成22年2月16日に秋濱会計事務所 秋濱直美公認会計士の監査を受け、決算書類が「我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して、日本植物病理学会の平成21年12月31日をもって終了する会計年度の収支及び正味財産増減の状況並びに同事業年度末日現在の財産状態をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。」との監査報告書を受けました。

平成22年3月17日

会計監査

夏 秋 啓 子 ㊞
雨 宮 良 幹 ㊞
有 江 力 ㊞

(4) 平成21年度学会報編集報告

項 目	ページ数											
	JGPP (英文誌)							日植病報 (和文誌)				
	1号 2月	2号 4月	3号 6月	4号 8月	5号 10月	6号 12月	計	1号 2月	2号 5月	3号 8月	4号 11月	計
[ページ数内]												
総説	18 (1)	18 (1)	10 (1)	10 (1)
原著論文	43 (5)	46 (5)	56 (6)	45 (5)	54 (6)	17 (2)	261 (29)	28 (3)	16 (2)	14 (2)	16 (2)	74 (9)
短報	14 (3)	21 (4)	33 (6)	20 (4)	20 (4)	15 (3)	123 (24)	6 (1)	7 (2)	...	9 (2)	22 (5)
病害短信	11 (3)	13 (4)	...	3 (1)	5 (2)	7 (2)	39 (12)	3 (1)	7 (2)	6 (2)	...	16 (5)
論文総頁	86 (12)	80 (13)	89 (12)	68 (10)	79 (12)	39 (7)	441 (66)	37 (5)	30 (6)	20 (4)	35 (5)	122 (20)
講演要旨 (会長・受賞者)	20 (7)	20 (7)	15 (7)	...	15 (7)
講演要旨 (平成21年度大会)	120	...	120
講演要旨 (平成20年度部会)	53	53
本会記事	2	18	...	2	22
その他	2	2	1	1	2
計	86 (12)	80 (13)	89 (12)	68 (10)	79 (12)	61 (14)	463 (73)	92 (5)	48 (6)	156 (11)	38 (5)	334 (27)
[ページ数外]												
大会案内・お知らせ	8	4	2	10	24
会則・規定	22	22
学会ニュース	6	8	12	6	32
その他	1	...	1	1	3	4	6	6	14	30
計	0	0	1	0	1	1	3	40	18	20	30	108
[総計]	86	80	90	68	80	62	466	132	66	176	68	442

* () 内は論文数

2. 平成 22 年度会務案

(1) 行事案

- 1) 学会報（英文誌第 76 巻第 1～6 号，和文誌第 76 巻第 1～4 号）を発行する。
- 2) 大会，部会，談話会，研究会を開催する。
- ①大会：平成 22 年 4 月 18～20 日 国立京都国際会館（京都市）
- ②北海道部会：平成 22 年 10 月 14～15 日 場所未定
- ③東北部会：平成 22 年 10 月 4～5 日 コラッセふくしま（福島市）
- ④関東部会：平成 22 年 9 月 16～17 日 文部科学省研究交流センター（つくば市）
- ⑤関西部会：平成 22 年 9 月 30 日～10 月 1 日 AOSSA（福井市）
- ⑥九州部会：平成 22 年 11 月 9～10 日 ニューウェルシティ宮崎（宮崎市）
- ⑦EBC 研究会ワークショップ 2010：平成 22 年 4 月 17 日 京大会館（京都市）
- ⑧第 10 回植物ウイルス病研究会：平成 22 年 4 月 21 日

京都テルサ（京都市）

- ⑨第 20 回殺菌剤耐性菌研究会シンポジウム：平成 22 年 4 月 21 日 京都テルサ（京都市）
- ⑩第 46 回植物感染生理談話会：平成 22 年 8 月 18～20 日 国民宿舎 虹の松原（佐賀県唐津市）
- ⑪第 25 回土壌伝染病談話会：平成 22 年 9 月 16～17 日 新梅田研修センター（大阪市）
- ⑫第 4 回植物病害診断研究会：平成 22 年 9 月 15 日 文部科学省研究交流センター（つくば市）
- 3) 第 7 回植物病害の診断・防除教育プログラムを実施する。平成 22 年 8 月 23～27 日 北海道大学大学院（札幌市）
- 4) 学会賞，学術奨励賞，論文賞等の選考を行う。
- 5) 大会において学生優秀発表賞の選考を行う。
- 6) 名誉会員の推挙，永年会員の推薦を行う。
- 7) 平成 23 年度副会長の選挙を行う。
- 8) 学会 100 周年準備委員会設立の承認
- ※平成 23 年度大会：平成 23 年 3 月 27～29 日 府中グリーンプラザ，ルミエール府中及び東京農工大学（府中市）

(2) 平成 22 年度一般会計予算書（案）

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減
I 事業活動収支の部	円	円	円
1. 事業活動収入			
会費収入	22,628,000	24,489,000	△ 1,861,000
正会員会費収入	13,270,000	14,230,000	△ 960,000
外国会員会費収入	198,000	189,000	9,000
学生会員会費収入	1,075,000	1,260,000	△ 185,000
賛助会員会費収入	5,300,000	5,750,000	△ 450,000
臨時会員会費収入	400,000	450,000	△ 50,000
準会員会費収入	2,385,000	2,610,000	△ 225,000
会報刊行収入	6,982,000	5,100,000	1,882,000
広告料収入	132,000	300,000	△ 168,000
著者負担金収入	6,850,000	4,800,000	2,050,000
研究成果公開促進費収入	4,000,000	4,000,000	0
雑収入	820,000	775,000	45,000
預金利息収入	120,000	75,000	45,000
雑収入	700,000	700,000	0
事業活動収入計	34,430,000	34,364,000	66,000
2. 事業活動支出			
会報刊行費支出	20,000,000	20,000,000	0
印刷製本費支出	16,000,000	16,000,000	0
編集費支出	4,000,000	4,000,000	0

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減
教育プログラム補助金支出	500,000	300,000	200,000
総会・大会費支出	1,250,000	1,000,000	250,000
次年度大会準備支出	1,250,000	1,000,000	250,000
部会等補助金支出	1,260,000	1,260,000	0
部会補助金支出	700,000	700,000	0
談話会等補助金支出	560,000	560,000	0
学術奨励関係費支出	800,000	800,000	0
国際学術交流費支出	200,000	500,000	△ 300,000
情報電子化費支出	700,000	1,500,000	△ 800,000
HP 充実費支出	360,000	700,000	△ 340,000
情報維持費支出	340,000	800,000	△ 460,000
負担金支出	900,000	600,000	300,000
JABEE 負担金支出	50,000	50,000	0
農学会負担金支出	150,000	150,000	0
ISPP 負担金支出	600,000	300,000	300,000
日本微生物学連盟分担金支出	100,000	100,000	0
事業運営費支出	2,300,000	1,800,000	500,000
会議費支出	800,000	600,000	200,000
旅費交通費支出	1,500,000	1,200,000	300,000
管理費支出	5,417,000	5,597,000	△ 180,000
通信運搬費支出	500,000	500,000	0
消耗品費支出	200,000	200,000	0
事務管理費支出	3,767,000	3,967,000	△ 200,000
印刷費支出	300,000	300,000	0
外部監査管理費	150,000	130,000	20,000
雑支出	500,000	500,000	0
事業活動支出計	33,327,000	33,357,000	△ 30,000
事業活動収支差額	1,103,000	1,007,000	96,000
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
特定資産取崩収入	4,000,000	4,000,000	0
会報刊行事業安定基金取崩収入	4,000,000	4,000,000	0
投資活動収入計	4,000,000	4,000,000	0
2. 投資活動支出			
特定資産取得支出	200,000	200,000	0
国際学術交流基金取得支出	200,000	200,000	0
投資活動支出計	200,000	200,000	0
投資活動収支差額	3,800,000	3,800,000	0
III 財務活動収支の部			
当期収支差額	4,903,000	4,807,000	96,000
前期繰越収支差額	5,739,997	3,955,870	1,784,127
次期繰越収支差額	10,642,997	8,762,870	1,880,127

(3) 学会報編集計画案

1) 編集機関

学会報第76巻の編集は、英文誌 (Journal of General Plant Pathology), 和文誌 (日本植物病理学会報 Japanese Journal of Phytopathology) とともに下記のように京都大学にて行う。

編集事務局: 京都大学大学院農学研究科

編集委員長: 奥野哲郎

副委員長: 久保康之

編集幹事長: 三瀬和之

印刷: 英文誌 シュプリンガー・ジャパン (株)

和文誌 中西印刷 (株)

発行日: 英文誌 1号2月, 2号4月, 3号6月,
4号8月, 5号10月, 6号12月

和文誌 1号2月, 2号5月, 3号8月,
4号11月

2) 投稿要領

原稿は投稿規定・細則に従って作成し、和文誌については、編集委員長 (〒606-8502 京都市左京区北白川追分町 京都大学大学院農学研究科 奥野哲郎) あて送付すること。

英文誌については、ウェブサイト <https://www.editorialmanager.com/jgpp/> にアクセスして投稿すること。

平成22年度役員および委員

会長 上田一郎

副会長 難波成任

評議員 (◎常任)

北海道地区 ◎近藤則夫 上田一郎 松本直幸
増田 税

東北地区 ◎佐野輝男 吉川信幸 生井恒雄
古屋廣光 高橋英樹

北関東地区 ◎藤田佳克 ◎石黒 潔 石川成寿
對馬誠也 夏秋知英 阿久津克己
畔上耕兒 築尾嘉章

南関東地区 ◎難波成任 ◎有江 力 夏秋啓子
寺岡 徹 西尾 健 雨宮良幹
桑田 茂 根岸寛光

中部地区 ◎百町満朗 露無慎二 川北一人
柘植尚志 伊藤進一郎 景山幸二

近畿地区 ◎奥野哲郎 土佐幸雄 久保康之
大木 理 豊田秀吉

中国・四国地区 ◎白石友紀 秋光和也 曳地康史
尾谷 浩 荒瀬 榮

九州地区 ◎土屋健一 中島 隆 大島一里
岩井 久

会長指名 廣岡 卓 石井英夫 加来久敏
森田健二 月星隆雄

会計監査 雨宮良幹 有江 力 夏秋啓子

原著編集委員 (◎委員長, ○副委員長)

◎奥野哲郎 ○久保康之 秋光和也

Burgyn, J. He, S. Y. Hidayat, S. H.

曳地康史 平塚和之 廣岡 卓

百町満朗 石黒 潔 加藤雅康

Kim, K.-H. Lee, Y.-H. Lommel, S. A.

Nagata, T. 中村 仁 難波成任

夏秋啓子 O'Connell, R. J. 大木 理

Peng, Y.-L. Scott, B. 高橋英樹

寺岡 徹 土佐幸雄 土屋健一

津田新哉 柘植尚志 吉田重信

吉川信幸

賞選考委員 (◎委員長)

◎上田一郎 難波成任 佐野輝男

寺岡 徹 尾谷 浩 朴 杓允

加来久敏

功績者推薦委員 (◎委員長)

◎白石友紀 夏秋知英 高橋賢司

築尾嘉章

選挙管理委員 (◎委員長)

◎阿久津克己 石黒 潔 西尾 健

病名委員 (◎委員長)

◎月星隆雄 阿部恭久 荒城雅昭

石川浩一 岩井 久 門田育生

兼松聡子 勝部和則 近藤則夫

窪田昌春 宮川久義 仲川晃生

夏秋啓子 西村範夫 大木 理

大村敏博 佐橋憲生 佐藤 衛

佐藤豊三 白川 隆 竹内 純

瀧川雄一 田中文夫 富岡啓介

吉田重信 鈴木孝仁 (事務局)

幹事

庶務幹事長 桑田 茂

庶務副幹事長 畔上耕兒

庶務幹事 佐藤 衛 大島研郎 井上康宏

会計幹事 佐々木信光

編集幹事長 三瀬和之

編集幹事 海道真典 木場章範 望月知史

中屋敷均 高野義孝 田中千尋

東條元昭 津下誠治 辻 元人

専門委員会 (◎委員長)

100周年記念準備委員会

◎難波成任 上田一郎 吉川信幸
夏秋知英 高橋賢司 百町満朗
眞山滋志 白石友紀 大島一里
日比忠明

学会ニュース編集委員会

◎加来久敏 桑田 茂 畔上耕兒
植草秀敏 佐藤 衛

植物ウイルス分類委員会

◎吉川信幸 石川浩一 大島一里
鈴木信弘 津田新哉 中野正明
難波成任 畑谷達児 山下修一
大木 理

国際対応委員会

◎露無慎二 難波成任 夏秋啓子
奥野哲郎 柘植尚志 加来久敏

情報電子化委員会

◎桑田 茂 有江 力 田村勝徳
山次康幸 寺岡 徹 井上康宏
佐藤 衛

財務委員会

◎難波成任 白石友紀 森田健二
佐々木信光 露無慎二 濱本 宏

教育プログラム推進委員会

◎難波成任 堀江博道 雨宮良幹
石井英夫 築尾嘉章 佐々木信光

技術士対応委員会

◎難波成任 西尾 健 桑田 茂
濱本 宏 根岸寛光 中保一浩
畔上耕兒 築尾嘉章 佐藤 衛

5学会技術士育成推進委員会

◎難波成任 西尾 健 桑田 茂
築尾嘉章

JABEE 対応委員会

◎桑田 茂 増田 税 生井恒雄
高橋英樹 夏秋知英 宍戸雅宏
根岸寛光 寺岡 徹 瀧川雄一
古賀博則 大木 理 豊田秀吉
土佐幸雄 豊田和弘 大島一里
岩井 久

JGPP 対応委員会

◎上田一郎 眞山滋志 奥野哲郎
寺岡 徹 桑田 茂 佐々木信光

佐藤 衛 大島研郎 井上康宏

男女共同参画学協会連絡会 夏秋啓子

部会長

北海道部会長 松本直幸
東北部会長 佐野輝男
関東部会長 阿久津克己
関西部会長 奥野哲郎
九州部会長 岩井 久

日本学術会議・日本農学会・国際学会等の委員

日本学術会議・農学委員会・植物保護科学学術活動推進
連合委員会 寺岡 徹日本学術会議連携会員 上田一郎 白石友紀 拓殖尚志
夏秋啓子

植物健康管理会議 (仮称) 対応委員

夏秋啓子 寺岡 徹 築尾嘉章

日本微生物学連盟対応委員

露無慎二

日本農学会 評議員 上田一郎 難波成任
運営委員 桑田 茂財団法人農学会 農学技術者教育推進委員会
桑田 茂

国際微生物連合 (IUMS)

対応委員 一瀬勇規

プログラム委員 宍戸雅宏

ウイルス分類委員 大木 理

細菌命名委員 瀧川雄一

国際植物保護会議委員 寺岡 徹

国際植物病理学会 (ISPP)

Council Members

寺岡 徹 秋光和也 土屋健一

夏秋知英 高橋英樹

奥野哲郎

Correspondent for Newsletter

Members of Committee

Bacteriology

土屋健一

Chemical Control

石井英夫

Epidemiology

石黒 潔

Forest Pathology

鈴木和夫

Fusarium

青木孝之

Phytophthora

東條元昭

Rhizoctonia

内藤繁男

Seed Pathology

加来久敏

Soilborne Plant Pathogens

宍戸雅宏

Taxonomy of Plant Pathogenic Bacteria

瀧川雄一

アジア植物病理学会 (AASPP)

Council Member

上田一郎

平成 22 年度大会運営委員会

大会委員長 奥野哲郎

大会副委員長 小坂能尚

プログラム委員長 久保康之

名誉顧問 獅山慈孝 古澤 巖

事務局長 三瀬和之

運営委員 海道真典 北澤 健 木村重光

鈴木一実 高野義孝 田中千尋

津下誠治 辻 元人 津田和久

東山みや子 吉川正巳 梁 宝成

(50 音順)

訂正のお知らせ

日本植物病理学会報第 76 巻第 1 号の平成 21 年度日本植物病理学会関西支部会講演要旨に誤りがありましたので、下記のとおり訂正致します。

62 頁右 23 行

(誤) 蛍光性 *Pseudomonas* 属細菌 (*P. marginalis*) であると考え

(正) 蛍光性 *Pseudomonas* 属細菌 (*P. marginalis* に近縁) であると考え

3. 会則・規程の改正 (案)

大会・部会・研究会等助成規程

2. (4) 教育プログラム 30 万円 → 50 万円